



▲御影堂門(東員町南大社 欣浄寺 佐々木玲撮影)

▲高札

慶 讃法要

親鸞聖人御誕生850年

立教開宗800年

来年2023年、ご本山本願寺では、親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要がお勤まりになり、当員弁組でもこの法要にむけて団体参拝を計画中です。



▲親鸞聖人御誕生800年、立教開宗750年慶讃法要 員弁組団体参拝(大谷本願) 菟野町田口新田 眞願寺提供

このご勝縁に際し、専如ご門主は、御消息を發布いたされ、その中で『親鸞聖人は承安3年・1173年にご誕生となり、御年9歳で出家得度され、比叡山で修行を重ねられました。29歳の折、山を下りて法然聖人の御弟子となられ、阿弥陀如来の本願念仏の世界に入られました。その後、専修念仏停止によって越後にご流罪になられ、赦免の後には関東に赴かれて他力念仏のみ教えを人々に伝えられるとともに、『教行信証』の執筆にとりかかられました。他力念仏のみ教えがまとめられた本書は、浄土真宗の根本聖典という意味でご本典と呼ばれています。そして、そのご本典の記述によって、その成立を親鸞聖人52歳の時、すなわち元仁元年・1224年とみて、この年を立教開宗の年と定めています。』と、親鸞聖人のご誕生からのご事跡と、『教行信証』の記述から浄土真宗の開宗をお示し下さっています。

古来、親鸞聖人には新しく宗派を開く意図はなかったと言われ、和讃にも浄土真宗は法然聖人がひらかれた旨がよまれてもいます。しかし、教えに問い聞いていくことは、時代の要請の中で深まり変化し、その課題に答えようとするいとなみです。開宗の根拠とされる『教行信証』も、法然聖人没後に開版された「選択集」に対しての、旧仏教側の非難への反論という課題に答え、浄土真宗の立場を明確にすることが、その執筆のきっかけの一つと言われています。浄土真宗は、800年の時を経て、宗教教団としての役割を時代の変化の中ではたしてきましたが、昨今の寺離れの状況を鑑みますと、時代の要請に十分に答えることができているとは言えないのが現状です。このたびのご法要に向けての僧侶・門信徒一人ひとりの取り組みが、この課題を克服し、より良く変化するきっかけとなる事を願ってやみません。

大安町石榑 演暢寺 清原秀史

佛壇 佛具

旧社名 福井屋 継本店

五大

桑名本店 稲沢店
桑名本店 桑名市南寺町69 TEL 23-2918

お仏壇の1日クリーニング!

5千円~6万円<くらいとリースナフルに
クリーニング、きれいになります!
お仏壇・お仏具は専らさん修理も
お受けいたしております

日置仏壇

(有)日置佛壇店

三重県員弁郡東員町中上419-1
店舗 ☎ (0594) 76-0333 工場 ☎ (0594) 76-3072
営業時間 AM6:30~PM6:30 定休日火曜日

■運動具
■事務用品
■学校教材教具
■開運印・実印
■銀行印・認印

しまや
(有)嶋屋

いなべ市北勢町阿下喜
TEL72-2151
FAX72-3436

**いなべそ
チャンネル**

YouTubeにて
【WEB法話】
随時更新中